



最初にお読みください

# TenQ AT-TQ2403 リリースノート

この度は、AT-TQ2403 をお買いあげいただき、誠にありがとうございました。  
このリリースノートは、付属のマニュアルに記載されていない内容や、ご使用前の前にご理解  
いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。  
最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

## 1 ファームウェアバージョン 1.0.2

### 2 本バージョンで修正された項目

ファームウェアバージョン 1.0.1 から 1.0.2 へのバージョンアップにおいて、以下の項目が  
修正されました。

- 2.1 電波ノイズが多い環境において、本製品が通信不可になる場合があることを修正しまし  
た。

### 3 本バージョンでの制限事項

ファームウェアバージョン 1.0.2 には、以下の制限事項があります。

#### 3.1 本製品のご使用にあたって

 **参照**「ユーザーマニュアル」37 ページ

- 本製品の起動中は、ネットワークの使用をお控えください。
- 本製品の web 設定には、必ず「Microsoft Internet Explorer 6.0」をご使用ください。

#### 3.2 設定ファイルの保存について

 **参照**「ユーザーマニュアル」42 ページ

暗号化して保存した設定ファイルを読み込んで復元させた場合、設定が反映されません。設定  
ファイルを保存するときは、「Encrypt the configuration file」チェックボックスにチェックを  
つけないで保存してください。

#### 3.3 syslog サーバーの指定について

 **参照**「ユーザーマニュアル」65 ページ

「Relay Host」入力欄には文字数の制限がありません。IP アドレスを正確に入力してください。

#### 3.4 WDS について

 **参照**「ユーザーマニュアル」79 ページ

「Remote Address」で既存の MAC アドレス設定を上書きした場合は、設定終了後に必ず本製  
品を再起動してください。

### 3.5 初期化について

 **参照**「ユーザーマニュアル」89 ページ

「To Restore Factory Default Configuration ...」から再起動を行った場合、鍵ペア生成のために数分（最長 10 分程度）かかることがあります。再起動が完了するまで、電源を抜かないでください。

### 3.6 アップデートについて

 **参照**「ユーザーマニュアル」91 ページ

- ルーター経由でファームウェア更新を行うと、動作状況を把握できなくなる場合がありますが、約 4 分後にはファームウェアが更新され正常に起動します。設定を続ける場合は、再度本製品の web 設定画面に接続してください。
- 「New Firmware Image」で空ファイルを指定すると、エラーが表示されます。

## 4 ユーザーマニュアルの補足・誤記訂正

同梱の CD-ROM に収録されているユーザーマニュアル (613-000584 Rev.A) の補足事項・誤記訂正です。

### 4.1 LED の仕様について

 **参照**「ユーザーマニュアル」22 ページ

LED の状態について表記に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

**誤**

LED	色	状態	表示内容
POWER	緑	点灯	本製品に電源が供給されています。
	—	消灯	本製品に電源が供給されていません。
TEST	—	消灯	常に消灯しています。

**正**

LED	色	状態	表示内容
POWER	緑	点灯	本製品に電源が供給されています。
	—	消灯	本製品に電源が供給されていません。
TEST	橙	点灯	本製品動作中に点灯します。

### 4.2 壁への取り付けについて

 **参照**「ユーザーマニュアル」27 ページ

付属のネジが直接取り付けできない壁の場合は、穴径 6.4mm・深さ 26mm 以上の穴をあけて付属のプラスチックアンカーを穴にさしこみ、金槌などで軽く叩いて壁に埋め込んでください。

### 4.3 入力文字列について

 **参照**「ユーザーマニュアル」54, 74, 89 ページ

本製品の web マネージメント設定では、文字列の入力に半角英数字のみを使用できます。

- 名前に ASCII 以外の文字コードを含むユーザー情報は編集できません。
- 名前に ASCII 以外の文字コードを含む暗号化された設定ファイルを読み込むことはできません。
- ” (ダブルクォート) を含むネットワーク名 (SSID) は使用できません。

#### 4.4 本製品の仕様について

 **「ユーザーマニュアル」109 ページ**

仕様表の下記の表記に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

- 電源仕様（AC アダプター使用時）
- Ⓔ 定格入力電流 2.8A  
最大入力電流（実測値） 0.4A
- Ⓔ 定格入力電流 0.17A  
最大入力電流（実測値） 0.15A
- 環境条件
- Ⓔ 動作時湿度 80% 以下（ただし、結露なきこと）  
保管時温度 -10 ～ 65℃
- Ⓔ 動作時湿度 90% 以下（ただし、結露なきこと）  
保管時温度 -20 ～ 70℃

## 5 ユーザーマニュアルの追加説明

同梱の CD-ROM に収録されているユーザーマニュアル (613-000584 Rev.A) で「本機能は未サポートです。」としていた以下の項目がサポート対象になりました。

### 5.1 Ethernet Settings について

 **「ユーザーマニュアル」70 ページ**

#### Guest Access

ゲストネットワーク（不特定多数のユーザーが接続可能な公開用 VLAN）を公開するかどうか、Enabled（有効）または Disabled（無効）を選択します。  
デフォルトは Disabled です。

ゲストネットワークには「Security」画面で行われるセキュリティーの設定は適用されません。また、「Guest Access」を Enabled にする場合は以下の「Internal Interface Settings」、「Guest Interface Settings」および「4.2 Guest Login について」に記載の設定に加え、無線クライアントからのゲスト接続のために「Wireless Settings」画面の「Guest Settings」でゲストネットワーク名を設定する必要があります。  
詳細はユーザーマニュアルの 74 ページを参照してください。

#### Internal Interface Settings

##### VLAN ID

ゲストネットワークと識別するための、内部ネットワーク用 VLAN ID を 1 ～ 4094 で指定します。  
「Guest Access」が Enable になっていないと、本項目に入力することはできません。

##### Management VLAN ID

本製品を管理する画面へアクセスするための、マネージメント VLAN ID を 1 ～ 4094 で指定します。  
「Guest Access」が Enable になっていないと、本項目に入力することはできません。

## Untagged VLAN

VLAN タグのないパケットに任意の VLAN タグを付加するかどうかを Enabled（有効）または Disabled（無効）から選択します。

デフォルトは Disabled です。

「Guest Access」が Enable になっていないと、本項目に入力することはできません。

## Untagged VLAN ID

VLAN タグのないパケットに本製品が付加する VLAN ID を 1～4094 で指定します。

「Untagged VLAN」が Enable になっていないと、本項目に入力することはできません。

## Guest Interface Settings

### MAC Address

本製品のゲストネットワークの MAC アドレスを表示します。

### VLAN ID

本製品のゲストネットワークの VLAN ID を入力します。

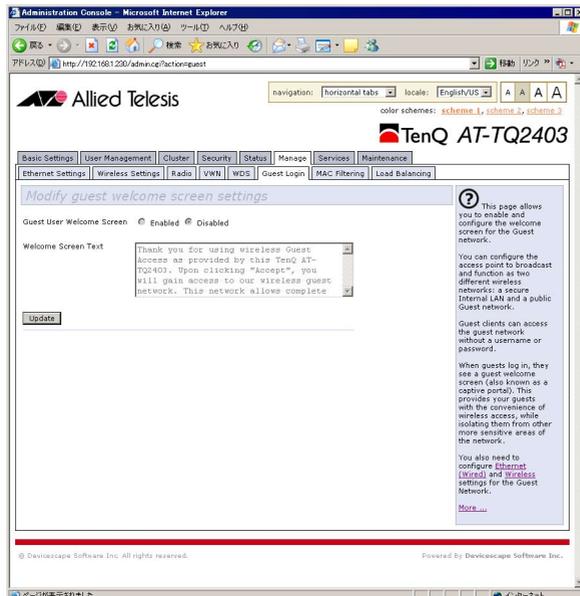
### Subnet

本製品のゲストネットワークのサブネットマスクを表示します。

## 5.2 Guest Login について

 **参照**「ユーザーマニュアル」81 ページ

ゲスト接続時に表示されるログインメッセージ画面の設定を行う画面です。



### Guest User Welcome Screen

ゲスト接続したユーザーにログインメッセージ画面を表示するかどうかを Enabled（有効）または Disabled（無効）から選択します。

デフォルトは Disabled です。

### Welcome Screen Text

Guest User Welcome Screen が有効の場合、ゲスト接続時に表示されるログインメッセージを入力します。

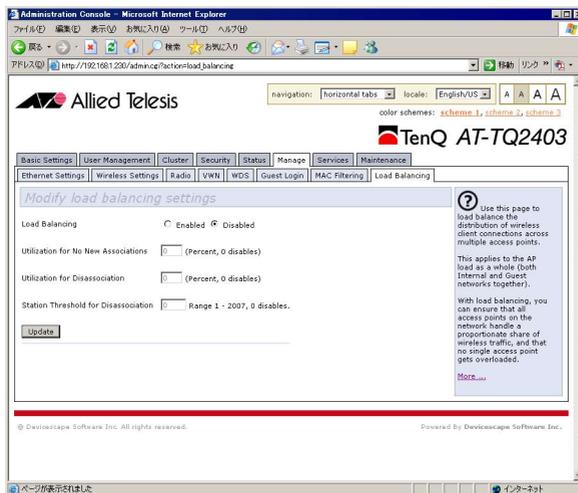
設定を更新するには、「Update」ボタンを押します。

---

## 5.3 Load Balancing について

 **参照**「ユーザーマニュアル」83 ページ

接続クライアント数の制限を行う画面です。



### Load Balancing

本機能の Enabled（有効）または Disabled（無効）を選択します。

デフォルトは Disabled です。

### Utilization for No New Associations

本製品の帯域使用率（無線）を 0～100（パーセント）で設定します。本製品の通信負荷がここで設定した値を越えた場合に、新規クライアントの接続を拒否します。0 に設定した場合は無効（新規クライアント接続を拒否しない）になります。

デフォルトは 0 です。

### Utilization for Disassociation

本製品の帯域使用率（無線）を 0 ～ 100（パーセント）で設定します。本製品の通信負荷がここで設定した値を越えた場合に、既に接続しているクライアント数が Station Threshold for Disassociation で設定した台数以下となるよう、クライアントとの接続を切断します。0 に設定した場合は無効（既に接続しているクライアントの接続を切断しない）になります。デフォルトは 0 です。

### Station Threshold for Disassociation

接続クライアント数の上限数を 1 ～ 2007（台、推奨接続台数は 20）で設定します。本製品の通信負荷が Utilization for Disassociation で設定した値を越えた場合に、クライアントの接続数がここで設定した値以下になるようにクライアントの接続を切断します。0 に設定した場合は、Utilization for Disassociation で設定した帯域使用率の値にかかわらず、Utilization for Disassociation の設定は無効になり、既に接続しているクライアントの接続は切断されません。デフォルトは 0 です。

設定を更新するには、「Update」ボタンを押します。